

【参加費無料】事前申込みが必要です

プログラム

13 時 30 分 開場

14 時 00 分 開会

14 時 10 分 講演

15 時 45 分 質疑応答

16 時 00 分 閉会

講師メッセージ

国分寺市内には、史跡武蔵国分寺跡以外にも数多くの遺跡が残されています。

市内にある旧石器時代・縄文時代の代表的な遺跡を紹介しながら、国分寺市域において旧石器時代と縄文時代はどのような時代であったのかを、ご一緒に考えてみたいと思います。

講師プロフィール



武蔵国分寺跡の史跡整備に関する調査や市内各所の遺跡の発掘調査に長年携わる。市報で掲載された「大昔の国分寺」(『大昔の国分寺』H7 発行)・「国分寺の狩人たち」を執筆。

【主な著書】

「野川源流域における後期旧石器時代前半期の斧形石斧 -多摩蘭坂遺跡・武蔵台西地区・武蔵台遺跡の検討一」 『東京考古 第 41 号』東京考古談話会、2023



上敷領 久 さん トキオ文化財株式会社 日本考古学協会会員 日本旧石器学会会員

申込期間

10月16日(木)~11月24日(月)

申込方法

LoGo フォーム

フォームはこちらから



会 場

本多公民館ホール (国分寺市本多1-7-1)

JR・西武鉄道「国分寺駅」北口徒歩8分

※駐車場はありません。会場へは徒歩・自転車で来館ください。

